

ニューヨーク近代美術館(MoMA)の中庭に展示された「松岡荘」(1956年) ©2023 Digital Image, The Museum of Modern Art, New York/Scala, Florence



建築家・吉村順三の眼

まなざし

アメリカと日本

JUNZO YOSHIMURA'S VISION

Between the U.S. and Japan

2023年12月22日[金] - 2024年3月28日[木]

GALLERY A⁴ (ギャラリー エー クワッド)

開館時間 = 10:00 - 18:00 (土曜、最終日は17:00まで) 休館日 = 日曜・祝日、12月28日[木] - 1月4日[木] 入場料 = 無料

主催 = 公益財団法人 ギャラリー エー クワッド 特別協力 = 吉村隆子(公益財団法人ソルフェージュスクール理事長) 監修 = 松隈洋(神奈川大学教授、京都工芸繊維大学名誉教授)

協力 = 吉村順三記念ギャラリー、吉村設計事務所、神奈川大学建築学部、レモンド・ファーム・センター、株式会社レモンド設計事務所、米国議会図書館、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、高知県立美術館 石元泰博フォトセンター、Japan Society、ニューヨーク近代美術館、ペンシルベニア大学アーカイブ、株式会社北澤建築設計事務所、一般社団法人住宅遺産トラスト、公益財団法人ソルフェージュスクール、隈研吾建築都市設計事務所、青山タワービル、八ヶ岳高原音楽堂、公益財団法人国際文化会館、一般財団法人脇田美術館

<https://www.a-quad.jp/>





建築家・吉村順三の眼
アメリカと日本

吉村順三は、第二次世界大戦をはさんで日本とアメリカを行き来し、日本の建築文化をアメリカに伝えた建築家です。

1940年、吉村はペンシルベニア州ニューホープに帰国していたアントニン・レーモンドに招かれ、開戦の直前までの14か月間、アントニン&ノエミ・レーモンド(夫妻)とともに暮らし、コロニアル建築の素朴な空間やニューヨークの摩天楼に至るまでを間近に経験します。その経験は、吉村が日本建築の伝統の中に潜む、近代建築の要素を再発見するきっかけとなりました。

戦後、吉村は、アメリカで経験したモダンライフを日本の建築に取り込むと同時に、日本の感性や思想を、ニューヨーク近代美術館(MoMA)の中庭に建設した「松風荘」をはじめ、モテル・オン・ザ・マウンテンなどの作品を通じてアメリカに紹介し話題となります。本展は、吉村がアメリカで担当した作品から、国際的に活躍する芸術家等との交流から生まれた日本の作品までを、スケッチや写真、映像を交えて紹介し、その業績を明らかにするものです。

吉村の作品は、今でも精彩を失わず、時を経ることで、むしろ使い手の心地よさが増す建築として継承されています。それらの事例から、真摯で誠実な吉村順三の建築家としての眼差しに触れる機会となれば幸いです。

1. ジャパン・ソサエティーのドローイングを持つ吉村順三 2. ジャパン・ソサエティー(アメリカ、ニューヨーク/1971年) 3. 吉村順三が撮影したスナップ写真(アメリカ、ニューホープ/1940年)
4. 吉村順三が撮影したスナップ写真(アメリカ、ニューヨーク/1940年) 5. ソルフェージュスクール 6. 猪熊邸 7. 園田高弘邸(現・伊藤邸) 8. 青山タワービル
*1, 2 所蔵: Japan Society 3, 4 所蔵: 吉村設計事務所 5-8 撮影年: 2023年/撮影: 市川靖史



関連企画

1. シンポジウム「吉村順三の建築 —アメリカと日本— 日本編」

講師 = 益子義弘(建築家、東京藝術大学名誉教授)、林寛治(建築家、吉村順三設計事務所元所員)、
藤井章(建築家、吉村順三設計事務所元所員)、大澤悟郎(建築家、猪熊邸継承者)、
松隈洋(神奈川大学教授、京都工芸繊維大学名誉教授)

日時 = 2024年2月13日[火] 18:00-20:00

2. シンポジウム「吉村順三の眼差しを継承すること」

講師 = 益子義弘、藤井章、堀部安嗣(建築家)、六角美瑠(建築家、神奈川大学教授)

日時 = 2024年3月6日[水] 18:00-20:00

[1,2共通] 会場 = 竹中工務店東京本店2階Aホール

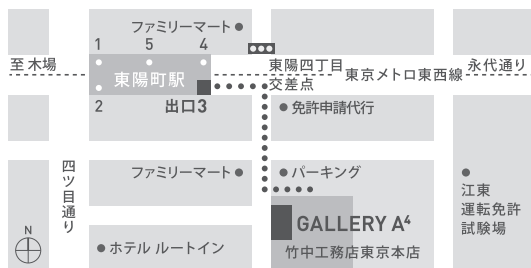
定員 = 各100名(参加費無料・要事前申込・先着順)

申込み = 公式ウェブサイトよりお申し込みください。

3. シンポジウム「吉村順三の建築 —アメリカと日本— アメリカ編」

講師 = ケン・タダシ・オオシマ(ワシントン大学教授)、田中厚子(建築史家)、
シャーロット・レーモンド(写真家、レーモンド・ファーム・センター 共同ディレクター)、
ウィリアム・ウィテカー(ペンシルベニア大学建築アーカイブ キュレーター)、松隈洋

公式ウェブサイトにて2024年2月上旬頃配信予定(期間限定)



東京メトロ東西線「東陽町駅」下車、出口3番より徒歩3分
駐車場がございませんので、お車のご来場はご遠慮下さい。

GALLERY A⁴ (ギャラリー エークワッド)

136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1 竹中工務店東京本店1F

Tel: 03-6660-6011 E-mail: gallery@a-quad.jp

<https://www.a-quad.jp/>

▼公式HP



JUNZO YOSHIMURA'S VISION Between the U.S. and Japan